

## 大規模災害支援協力連絡会（大隅ブロック）議事録

場 所：大隅地域振興局

期 日：令和元年6月6日（木） 14：00～

参加者：大隅地域振興局

八木建設部長、小谷土木建築課長、佐伯河川港湾課長、日高技術補佐  
永迫技術補佐兼河川砂防第二係長、丸田技術主幹兼河川砂防第一係長  
上田技術主幹兼港湾漁港係長、本地技術主幹兼道路維持第一係長、茂利技術主幹兼道路維持第二係長  
吉水技術主幹兼技術調整係長、浮原技術専門員、平原参事、黒木技術主幹、若松技術主幹  
吉村参事、福永技術主幹

### 協 会

安永会長

連絡責任者（正）大福コンサルタント 福田、下尾崎

連絡責任者（副）コバルト技建 小路口、山下

江口測量設計 江口、大翔 倉、サコンサルタント 内山、コスモコンサルタント 米盛、みともコンサルタント 東

錦城 海江田、ナリ技建コンサルタント 奥、大和測量設計 絹田、九州テクリサーチ 炉山

池田コンサルタント 池田、中央テクリ 胸元、丸建技術 武田、大進 笹森

### 議事録

#### 1. 挨拶

あいさつ。（八木建設部長、安永会長）

#### 2. 連絡会内容

##### (1) 協定書及び連絡体制について（県）

- ・協定書の内容確認。（吉水技術主幹兼技術調整係長）
- ・連絡体制の説明。（吉水技術主幹兼技術調整係長）

##### (2) 協会資料について（協会）

- ・支援協力の内容説明。（福田理事）

#### 3. 意見交換

- ・大規模災害支援協力後の実施調査設計の際には、法律改正に基づき緊急性に応じた随意契約の活用をお願いしたい。また、現行での設計業務における資格要件について、複数の技術者の実績となるような要件の緩和をお願いしたい。（安永会長）
- ・鹿児島県全体で考えていきたいと思う。（八木建設部長）
- ・「測協・建コンかごしま」に記載されていた、大分県の災害の取り組みについて取材されていますが、詳しい内容を聞きたい。（平原参事）
- ・大分県では防災エキスパート（県職員OB）の事前登録がされており、有事において、協会と共同で初動調査を行った事例であり、起点終点の考え方などでこれまでの経験が活かされ、初動調査が迅速に実施できたと聞いている。（福田理事）
- ・大分県の協定は鹿児島県と同様であり、講習会に参加した者が安全管理を十分に行いながら調査を実施していくこととなっている。その当たりも確認しながら検討した方がよい。（安永会長）
- ・情報提供として資料を配布し、電子入札システムの「質問回答機能」の追加、最低制限価格及び低入札価格調査基準価格の改定について説明。（吉水技術主幹兼技術調整係長）
- ・県内の各協会と共同で、市町村に入札の最低価格を設けるように働きかけている。最低価格を設けて頂けるようにはなってきた。しかし、大隅地域については鹿屋市と垂水市のみである。市町に指導する立場であり難しいと思うが、県のほうからも働きかけて頂けないか。  
また、入札競争が激化してきている。県土木部発注業務の最低価格の底上げをして頂きたい。（安永会長）
- ・土木事業連絡会の中でもこのあたりの説明はしています。今後も行っていきます。（日高技術補佐）

